



令和7年7月11日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

**毎日楽しく生きるんだ
～生きることは最高に楽しいよ～
あるがん患者からのメッセージ
闘病記の寄贈について**

本市では、本市出身で、令和2年2月にがんにより26歳の若さで早逝されました近田賢治様が、闘病中に遺されたメッセージや家族の想いを綴った闘病記「毎日楽しく生きるんだ～生きることは最高に楽しいよ～あるがん患者からのメッセージ」について、ご親族のご厚意により寄贈を受けることとなりましたので、ご取材いただくようお願いいたします。

記

1 寄贈・受贈の目的

今回の寄贈については、病気、自然災害や交通事故等により突然に死を迎えることがある中で、闘病中の方だけではなく、健康に生きる方に対して、近田賢治様の生き方、想いを通じて「人生を楽しみ、毎日を大切に生きる」ことの大切さを広く伝え、今後の人生の糧としていただくために行われます。本市としては、その趣旨に応えるだけでなく、市民の皆様が命と健康の大切さに改めて気づき、自身の生き方を考えるきっかけとしていただくとともに、がんへの理解や支援を助け、若い世代のがん検診の受診につながる教育活動を進めるため、この闘病記が広く読み親しまれるように小中学校等へ配架するものです。

2 寄贈日時等

- (1) 日 時 令和7年7月18日（金）11時～
- (2) 場 所 豊川市役所市長室
- (3) 出席者 寄贈側：近田真弓様（賢治様の母） 受贈側：市長、桑野副市長
- (4) 寄贈冊数 100冊

3 出版本について

- (1) 発行日 令和7年3月31日
- (2) 企画・編集 こんだ まゆみ
- (3) 発行部数 3,000部
- (4) 出版方法 自費出版

4 配架場所

- ・小中学校、中央図書館及び分館（音羽、御津、一宮、小坂井）、児童館、保健センター

5 その他

- ・本市のほか、豊橋市、蒲郡市、新城市、設楽町、豊川市医師会、蒲郡市医師会にも寄贈されます。（発表日現在）
- ・概要については別添チラシをご参照ください。

豊川市役所 子ども健康部子育て支援課 橋爪
TEL:0533-89-2133 Eメール: kosodateshien@city.toyokawa.lg.jp

がんで旅立った息子(けんじ)が あなたに伝えたかったメッセージを 本にしました！

けんじは、25歳で大腸がん(ステージⅣ)に罹患し、26歳の若さで旅立ちました。

余命を告げられた中、治療による寛解を目指しながら、いつかその日が来た時に後悔しないような人生にしようと、毎日を一生懸命に過ごしていました。

彼が、豊川市で開催された「リレー・フォー・ライフ・ジャパン東三河」に参加した時、多くの来場者の中に、子どもたちの姿を見つけて「親や友人ががんになった時、子どもたちが病気を理解して助けてあげられる存在になれば、患者にも優しい街になるのではないかな。そんな社会になるよう協力していきたい。」と言言。

そんな彼の想いを地域につなげていきたいな。
また、そんな彼を見守り、支援した家族の心の内を表現することで、「患者をどのようにサポートするかはそれぞれ考え方が違っているけど、それでいいんだよ。」と誰かにつながればいいな。
そのような想いで製作しました。

子どもたちも含め、多くの方に読んでいただけたら幸いです。



「毎日楽しく生きるんだ」

企画編集:こんだまゆみ

共 著:チームこんだ

・全ページ: 61ページ(1冊 1,200円)

こちらからお求めいただけます



<https://shop.tomoiki.life/products/tomoikibook>

直接購入の方は、販売協力事業所にご連絡ください。

<販売協力事業所>

四ツ谷接骨院

愛知県豊川市四ツ谷町3-102-1

0533-95-4646



がん患者支援等に役立てていただくために、本の販売し、経費を除いた売上金の全てを、日本対がん協会へ寄付いたします。

《寄付の使い道》

★がん患者支援に関すること★

- リレーイベント開催
- 無料のがん相談窓口(ホットライン)

★がん征圧に関すること★

- プロジェクト未来(新薬の開発等)
- 若手医師育成のための奨学金
- がん検診受診率アップ



RFL J 東三河実行委員会HP→

<https://relayforlife.jp/higashimikawa/>



リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2025 東三河

開催日:令和7年10月4日(土)～5日(日)

会場:豊川市総合体育館前広場

今日、あなたが笑顔でいてくれたらいいな 😊